

令和5年度 指定国立大学法人構想に関する取組状況（概要）

Beyond the borders. ～地球規模課題を解決する「真の総合大学」へ～

学問分野の壁を超える研究力強化

- 国際頭脳循環による研究力の強化
→ 国際統合睡眠医科学研究機構を研究循環システムのRS（世界先導研究拠点）に分類
査読付き論文数 3,964報
- 異分野横断による新たな研究分野の創出
→ 学術センターとして「有機無機量子スピンスイッチ・テクノロジー研究機構」を選定
- 新たな価値を生み出す研究成果の創出
→ 産学共著論文被引用数 30.7回

国境や組織の壁を超える人材育成

- デザイン思考教育の全学展開
→ 「チュートリアル学修推進委員会」を設置
- 先進的な「高度」学際型教育の実現
→ 新学術院の基本構想案を策定
- 国際社会で活躍する優秀な外国人等人材の育成
→ 「外国学校経験者特別入試」の詳細を公表
外国人学生数 4,049人
- 筑波大学の教育システムの輸出・国際展開
→ マレーシア分校設置に係る所定の審査・手続

地球規模課題の解決に資する研究成果の社会実装

- ベンチャーエコシステムの構築と大学発ベンチャーの国際展開
→ スタートアップ累計数 230件
※ 教員1人当たりのベンチャー数 指定国立大学法人中第1位
- ニーズドリブン型開発研究の推進
→ 外部法人つくばツインスパーク(株)における研究コーディネート
- 筑波研究学園都市のチャレンジフィールドとしての開拓と活用
→ 「ヒューマン・スマートシティ研究機構」を設置
- 筑波研究学園都市を活用した国際連携
→ グルノーブル・アルプ大学、エア・リキッド社との半導体共同研究

多様な取組を支えるためのガバナンス強化

- 本部主導による戦略的教員採用
→ 本部主導の教員人事制度を活用し優秀な若手研究者を確保
※ 新規採用者における若手教員比率 指定国立大学法人中第1位
- 多様な構成員の確保と教職員の在り方の見直し
→ 専門職人材を効果的・戦略的に活用するため「専門職業務職員」を設定
- 「大学経営推進局」の設置によるガバナンス強化
→ IRデータを活用した経営分析と将来予測を行う「統合IR機構」を設置

財源の多様化と好循環による財務基盤の強化

- 財源の拡大と戦略的資金運用の強化
→ 海外同窓生ネットワークの強化を目的とした Tsukuba Universal Alumni Network (TUAN) の発足
財源の多様化を目指す新たな組織「事業・ファイナンス局」の設置準備
- 大型の産学共同研究の推進による外部資金拡充
→ 共同研究における知的貢献費の導入を決定